支部事務所窓口休業のお知らせ

1日会議のため下記の日程は、窓口を閉めさせていただきます。

7月3日（木）・8月1日（金）

ご迷惑をおかけしますが、ご理解をお願いいたします。

けんせつ 清瀬久留米

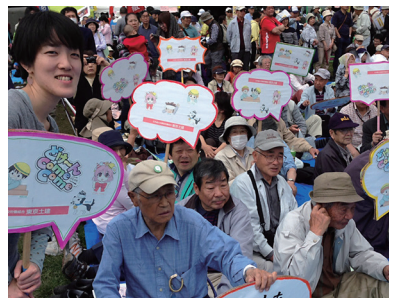
発行所
東京土建一般労働組合
清瀬久留米支部機関紙
〒203－0054 東久留米市中央町5－10－17
TEL 042－473－8751
FAX 042－473－8753
発行者　尾芦富雄
編集者　山内高広

85回三多摩メーデー 出し物コンクールで奨励賞

朝まで降っていた雨もあがり、今年の参加者が4000人と聞きその多さに驚いた。私は初めて支部教育宣伝部の部長として参加し、各支部の出し物の審査をおこないました。

会場内で待機中の出し物を審査、ゼロ戦の機体にメーデーにふさわしい新聞記事を張った物、安倍首相ゴリラが暴れ出さない様に鎖で縛ってある物など、各支部の出し物は大変良くできていました。中でも、清瀬久留米支部『土建の仲間達』の大きな職人人形はトップの出来栄えでした。

デモコースにある歩道橋から各支部の教宣部長と共に、出し物行進も審査をした。メーデー後におこなわれた審査結果発表で、見事6番目の得票を集め、奨励賞を獲得しました。



デモ行進で、私の目に留まったのは、ベビーカーに子どもを乗せて行進をしていた女性です。ベビーカーを押しながら「戦争ができる国づくり反対」、「安倍政権の暴走を止めさせろ」と言っていたに違いない。歩道橋から声を大にして、「頑張ろう頑張ろう」と大きく手を振った。

教育宣伝部長　尾芦　富雄

なんとしても勝つ
建設アスベスト訴訟全国決起集会

2008年の初提訴から6年。92人もの原告が亡くなる中、新たに160人が原告となる『第2陣提訴』が東京地裁と横浜地裁に行われた。支援しようと、5月15日、3000人の仲間が、日比谷野外音楽堂に集まった。

主催者、弁護団、原告からは、「未だに、国、企業は、一言もあやまらない。」「高齢化が進み一刻も早い解決を。」「国と企業の責任を全面的に認めさせる。」「弁護団は全力を上げて闘い抜く。」など、切実な訴えや決意が続き、会場全体が「なんとしても勝つ!!」という、熱気に包まれた。

日比谷野音の集会、初参加の青空分会、中澤紘さん（大工）は、「みんなの団結は、スゴイ。何としても勝って欲しい。今日は来て良かった。感動しました。」と、語っていました。

松竹分会　阿部　史夫

チーム「NAMAZU」成総会で応急救護AED講習

数十年ぶりの講習会

学生時代にプールの監視員のバイトをしていたときに応急救護の講習会を受けて以来数十年ぶりの講習会である。

当時は人工呼吸のマウスtoマウスが主流であった。しかし今は他人に口をつけると思わぬ病気をもらってしまう危険性があるので人工呼吸よりも心臓マッサージと普及目覚ましい「AED」が救命に効果的である。

AEDの取り扱いは思っていたより簡単でした。ただ実際に「生・死」の境にいる人を目の前にして冷静に対処できるか自信がない。

これからも応急救護の講習会があったら積極的に参加しようと思った。

三葉分会　小門　信一

地域貢献は大切

応急救護の講習は、テレビ等で観るのと、実際にやるのとでは、大きく違うと感じました。とても勉強になりました。特に驚いたのは、あばら骨が折れても気にしないで心臓マッサージが必要だ!!という点でした。5センチの深さでの心臓マッサージ30回、結構大変だと思いました。

「チームNAMAZU」良いと思います。自分のやれる範囲で、地域に貢献したいと思います。

元塩分会　長谷川　和頼

土建国保を守ろう 予算要求集会

医療保険一元化に反対し、建設国保の育成・強化、国保組合に必要な補助金満額確保に取り組む運動です。参加者の確保をお願いします。

【とき】7月2日（水）午前9時30分集合

【ところ】都庁第2庁舎前広場、日比谷公会堂

【参加】全分会から3名以上

※東久留米駅上りホーム8時30分出発

春の拡大月間　楽しく学んで、楽しく交流

学習会も賑やかに

4月27日平労会館にて竹合同の学習会&懇親会を初めての試みとして元塩松開催しました。参加人数は元塩11名、松竹10名と本島書記の22名。とても賑やかな集まりでした。

学習会は石垣さんの『知っとくパンフ』を使っての説明、小薗と松竹分会の阿部さん、本島書記による学習会テキストを使っての説明を行いました。重要なポイントだけを駆け足で話しただけでも2時間半程かかりましたので、じっくり学習するには1日位かけないと出来ませんね。

学習会の後はおまちかねの懇親会。どちらかと言うと、こちらが楽しみで参加したようなものでしたが、支部から頂いた肉とビール、その他、食べきれない程のツマミを用意してありました。

2分会合同の懇親会は初めてだった事もあり、分会入り混じってあちこちのテーブルで話が盛り上がりとても楽しい懇親会でした。次回は、他の分会ともやりたいですね。

元塩分会　小薗　照美

大量のマス釣りBBQ

6月1日（日）南町レクリエーションで奥多摩、大丹波国際虹マス釣り場へ向かいました。主婦の会の人達には、いつも買い出しをお願いしていてお世話になっております。大人14名、子ども3名でバスに乗り現地へ向かいました。到着後、男性陣には火の用意をお願いし女性達には料理の用意をしてもらいました。

釣りの成果は、140匹ほどとなりました。ハリを飲まれマスから外すのが大変でした。

川の水は冷たく飲み物も冷えていて飲み心地は良かったです。料理も、釣り上げたマス、イカ、うどんの他に野菜など沢山おいしくいただきました。

帰りに火の始末をして、マスは内臓をとってもらいみんなに平等に分けてもらい、バスの中では住宅デーの参加をみんなへお願いして無事帰路となりました。

南町分会　小俣　正芳

主婦の会「拡大バス旅行」に参加して

5月20日(火)43名の参加(男性陣5名)で、晴天に恵まれ、楽しい1日を過ごせました。

分会のバス旅行では集合場所は普通1～2か所ですが、今回は清瀬と東久留米で5か所もあり大変です。親しい人同志や分会でまとまりたいなどの注文もあり、役員さんご苦労様でした。

拡大月間の訴えや役員の挨拶に始まり、一路鎌倉へ。鶴岡八幡宮近にバスを止め、約2時間の自由行動。明月院や建長寺は遠いし、銭洗い弁天は山道で大変、大仏様は何度も見たし、などの相談があちこちでなされ、結局鶴岡八幡宮の参拝もそこそこに、ほとんどの人が小町通りなどでの買い物ツアー。

お楽しみの昼食は、横浜中華街での飲茶のバイキング。味には自信のある役員さんのおすすめの店で、にぎやかな会話の弾む中一同満腹で納得。また来年も楽しみにしています

主婦の会担当役員　石垣　雅之

平和を脅かす解釈改憲許せない

5・3憲法集会&銀座パレード2014

南アルプスの根っこ緑の多い高原地帯で、当時は、鳳来村で今は北杜市と地名が変わったところで太平洋戦争に突入する半年ほど前に生を受けました。戦争自体は子どもでもあり又田舎だったのか空襲も無く悲惨な目に遭う事も無かったので、戦争の怖さの記憶はあまりない。ただ窓ガラスを黒く墨で塗ってあったのは覚えています。

そんな私も仲間と共に、5月3日の憲法記念日に、日比谷野外音楽堂と日比谷公会堂の改憲反対集会に参加しました。会場に入るのに整理券をもらう行列に並び券を手にする間、革新懇など様々な参加団体から目を通しきれないほどの量のチラシを受け取りました。

集会には3700人が集まり、政党や各代表からの、憲法9条を解釈改憲で捻じ曲げるのは許せないなど、熱い訴えを聴き改めて改憲阻止を訴えなければと思いながら銀座デモ行進となりました。

三葉分会　宮下　輝靖

湧水

リフォームの大変さ

昨年からリフォームの仕事が多くなった。リフォームは、新築よりも大変なのだ。特に一日仕事は、大変なのだ。何が大変？例えば、トイレ床貼り替え、便器の入替え、洗面所床張替えなど、これは、大工の仕事です。天井とか、壁はクロス屋さん。便器とかは、水道屋さん。

仕事がある程度進むまで、クロス屋さん、水道屋さんなど、待機して待っています。トイレが一ヶ所しか、ない家は特に大変なのだ。お客さんもトイレが使えないのです。ですからコンビニのトイレを借りたりです。

他にも加工する場所を確保したり、埃が飛ばないようにしたりすることです。仕事する時間もさる事ながら、養生など下準備に時間がかかるからです。

いちばん嬉しいことは、お客さんが休憩時間に茶菓子を出してくれる時です。仕事が終わり片付けすると、夜十時過ぎになる事もあります。

北浅分会　五十嵐　留夫

平和を守ろう きよせ怒りの集

6月26日（木）
午後5時30分から清瀬駅北口で駅頭宣伝
7時からけやきホール セミナーハウス講演「集団的自衛権の危険性について」&各代表からの報告

駅頭宣伝から集会へ、みんなで参加しましょう

輝くパレード 東久留米市民大集会

6月27日（金）
生涯学習センター
会議室
午後6時オープニング
7時30分パレード開始

各分会で要求を書いた万灯を作って光り輝くパレードに参加しましょう